

## 平成30年6月27日開催定例美祢市教育委員会会議録

開催日時 平成30年6月27日（水）午後3時30分から午後4時50分

開催場所 美祢図書館「視聴覚室」

### 出席委員

岡崎 堅次	教育長
秋山 信登	教育長職務代理者
金子 明美	委員
山本亜由美	委員
刀禰 信子	委員

5人

### 出席教育委員会事務局職員

金子 彰	事務局長
西村 明久	〃 教育総務課長
久保 仁	〃 学校教育課長
秋本 勝彦	〃 生涯学習スポーツ推進課長
井上 辰巳	〃 文化財保護課長
中島 幹晃	〃 学校教育課主幹
石川 博之	〃 美東事務所長
野尻 悟	〃 教育総務課長補佐
川崎 真史	〃 教育総務課主任

9人

## 開 会

### 岡崎教育長

午後3時30分 委員全員の出席を確認し開会を告げ、署名委員に刀禰委員、山本委員を指名する。

### 岡崎教育長

前回の会議録の承認について、事前に各委員へ配布された会議録への意見、質問を求める。

全員承認

## 岡崎教育長

行事関係について主なものを報告する。

5月26日(土)、小学校春季運動会が6校で行われた。

5月29日(火)、美祢市コミュニティ・スクール研修会を市民会館で行った。今年はコミュニティ・スクール研修会の中に公民館長もしくは主事も入り、社会教育と学校教育の繋がりという意味でコミュニティ・スクールの研修会を開催している。

6月5日(火)、第1回社会教育委員会議を開いた。平成29年度の実績、30年度の方針・行事等の報告を行った。

6月12日(火)から本会議が始まり、6月13日、14日に一般質問が行われた。

6月20日(水)、ヤングアメリカンズ公演・ワークショップを中心とした公演を行った。6年生だけの参加ではなく一般の参加もたくさんあり、行列ができるというようなどころも見受けられた。市制10周年記念としての小学校関係の事業を終えた。

6月23日(土)、県立大学のサテライトカレッジで開講式を行った。テーマは健康寿命を生み出す秘訣であると2回開かれる予定である。

以上で行事報告を終わる。

## 岡崎教育長

議案第1号「平成30年度美祢市教育委員会事務事業の点検及び評価の実施に関する方針」について説明を求める。

## 金子事務局長

美祢市教育委員会事務事業の点検及び評価の実施に関する方針について定めるため、教育委員会の承認を求めるものである。この点検及び評価は、地方教育行政の組織及び運営に関する法律の第26条第1項に、「教育委員会は毎年その権限の属する事務の管理及び執行の状況について点検及び評価を行い、その結果に関する報告書を作成し、これを議会に提出するとともに公表しなければならない」という規定があり、これに基づき実施をするものである。今回議案で提出した方針については毎年定めることにしている。平成25年3月に策定をした美祢市教育振興基本計画に基づき、「ひとが育つ ひとが輝く 教育の美祢」の基本理念のもと、対象とする事務事業は「美祢市教育振興基本計画実施計画」に掲げる主な事業を対象としている。

点検・評価の目的は、事務事業点検・評価指定報告書を作成し、この報告書を議会に提出するとともに、ホームページで公表して市民への説明責任を果たし、評価結果を事業に反映することにより改善を進め、効果的な教育行政を実現する次に評価事項については①教育委員会の活動状況、②教育委員会の事務事業の実施状況、③その他教育委員会が必要と認めた事務事業についての対応

の状況ということにしている。続いて、事務事業評価の基準は、まず、重要度と有効性について事務局で点検調査の上、第1次評価を行う。評価点等の基準を資料のように定め、事務局による第1次評価の後、客観性を確保するために3人の学識経験者から意見をいただき、この意見を活用して最終評価をこの教育委員会で行うことになる。次に事業の方向・方針については評価の結果に基づき今後の方向性について8つの項目から選択して示すということにしている。最後に結果の公表に関する事項であるが、作成した報告書を議会に提出し、また、市のホームページで公表する。次に、資料の1ページに点検評価業務のスケジュール表をつけているが、上から2段目になるが平成30年6月、本日の教育委員会会議でこの方針を決定いただき、今年度点検・評価をする事業は平成29年度の事業になるが、この事務事業をまず選定をする。その後事務局において第1次評価を行う。第1次評価は8月と9月に予定しているが、学識経験者である点検評価委員から意見をいただき、評価(案)を作成することになる。この評価(案)について9月の教育委員会会議で示し、最終評価をしてもらうことになる。この最終評価(案)を10月の教育委員会会議に議案として諮り、承認をいただいて決定という流れになる。決定された最終評価は、予定では11月の議会に報告し、その後ホームページで公表するというスケジュールである。参考までに2ページと3ページに昨年度実施をした点検評価の事業一覧表(59項目)を添付している。

#### **岡崎教育長**

委員に質疑を求める。

#### **秋山委員**

昨年度公表して、意見や要望等があったか。

#### **金子事務局長**

議会で報告しホームページでも公表したが、議会からも一般の人からも特段意見はなかった。

#### **岡崎教育長**

他に質疑がないことを確認し、議案第1号は承認される。

続いて、議案第2号「美祢市史跡長登銅山跡調査及び整備委員会委員の委嘱」について説明を求める。

#### **井上文化財課長**

本年6月30日で現委員の任期が満了となるため、新委員の承認を求めるものである。巽淳一郎さん、渡辺一雄さん、中西哲也さん、竹内亮さんは学識経験者で、日本古来史、考古学、史跡整備等の専門家である。次の阿野太助さんについては美祢市観光協会を代表して、2号委員、関係団体の代表者として、世

良さんは長登銅山跡保存会の会長で、第3号委員、地域の代表者として参加していただく予定である。なお竹内亮さんはこの度新たに委嘱するものである。その他の委員は継続で委嘱したい。

#### 岡崎教育長

委員に質疑を求める。

#### 岡崎教育長

特に質疑がないことを確認し、議案第2号は承認される。

続いて、報告第1号「美祢市公民館運営審議会委員の委嘱及び解嘱」について説明を求める。

#### 秋本生涯学習スポーツ推進課長

厚保地区社会福祉協議会副会長の交代、学識経験者の交代、綾木地区区長会長の交代、綾木子ども会育成会長の交代、綾木小学校PTA会長の交代による委嘱及び解嘱である。

#### 岡崎教育長

委員に質疑を求める。

質疑がないことを確認し、続いて、報告第2号「美祢市生涯学習のまちづくり推進協議会委員の委嘱及び解嘱」について説明を求める。

#### 秋本生涯学習スポーツ推進課長

美祢市商工会会長の交代による委嘱及び解嘱である。

#### 岡崎教育長

委員に質疑を求める。

質疑がないことを確認し、続いて、報告第3号「美祢市温水プール管理員の委嘱及び解嘱」について説明を求める。

#### 秋本生涯学習スポーツ推進課長

温水プールの監視員が退職したことによる委嘱と解嘱である。

#### 岡崎教育長

委員に質疑を求める。

質疑がないことを確認し、報告を終了する。

続いて、協議報告を各課から求める。

### 西村教育総務課長

教育総務課に関する事項として次の6点について報告等をする。

- ・赤郷小学校、城原小学校の統合協議会について

赤郷小学校、城原小学校の統合に向けた統合協議会を立ち上げ協議を行っていく。赤郷小学校の統合協議会を7月4日美東センターで、城原小学校の統合協議会を7月10日市民会館で行う。スケジュール、教育課程の確認、PTA組織の関係、通学支援などの協議を行い、統合を円滑に進めていきたい。

- ・美東中学校の短縮授業時等の下校便の配慮について

防長バスで登下校しているが、短縮授業の時などの下校時にバスの便が無く長時間待たなければならない状況にある。90分以上待たなければならない11日間について市のマイクロバスで下校時の支援を行うこととした。

- ・教育振興大会について

教育振興大会で教育功労者表彰を行う。表彰者を推薦いただきたい。

- ・ブロック塀の調査について

大阪府北部で発生した地震で高槻市の小学生が通学中にプールのブロック塀が倒れて亡くなられたという事案があった。それに伴いブロック塀に関する調査を行った。建築基準法施行令でブロック塀の高さ等の基準が定められているがその基準に適合していないものが5校であった。これについては撤去したいと考えている。

- ・移動教育委員会の開催について

7月20日（金）14時から16時、山陽小野田市立中央図書館で行われる。傍聴を希望する委員は教育総務課へ連絡いただきたい。

### 川崎教育総務課主任

- ・遠距離通学の補助制度について

通学補助制度の概要と改定提案に至る経緯について説明

### 岡崎教育長

委員に質疑を求める。

### 金子委員

徒歩通学している対象者にも支給されているのか。

### 川崎教育総務課主任

徒歩通学している対象者に対して補助金を支給している。元々はバスが運行していた地域になるが、バスの運行が無くなったり、通学の時間に適していないということがあり、元々の制度のままバスに乗らないが補助金を支給している。

### 山本委員

自転車費用として年間15,000円支払うとあるが、自転車費用で払う必要性はあるのか。

### 川崎教育総務課主任

バスが運行しているところは全額補助を行うことになるが、美祢市ではバスが通学で使える地域が少ない現状がある。3 kmを超える部分については自転車が必要になってくる。年間15,000円、中学校の3年間で45,000円、自転車の購入費、ヘルメット代、パンク修理代として設定した。

### 岡崎教育長

遠距離通学の距離が、基本的に小学校が4 km、中学校が6 kmというこの距離について意見を欲しい。

### 刀禰委員

4 kmの中に、季節によって暗い時間帯に家を出ることも考えられるし、交通事故や人から被害を受けるとか、家から学校までの距離が長くなればなるほど子どもたちの人数が少ないことを考えると、安全面から保護者も心配なことが多いと思う。

### 岡崎教育長

通学時間として1時間以内でないといけないかなと思う。季節的なものとか距離的なものも入れて1時間以内に、1時間で学校に着かなかったら遠距離。距離でなくて時間の方が良いのかなという思いもする。

### 秋山委員

小学生も1年から6年生まであり、特に低学年の場合は4 kmとなると相当時間がかかる。

### 岡崎教育長

委員の意見として4 kmは長すぎるというところだろうか。

## 秋山委員

子どもの数も段々減ってくるので、一人で帰る子どもが多くなっている。特に中学生になって街灯がないところに帰るのは大変である。山の奥に帰るのに真っ暗ではどうにもならない。その地区の事情に寄らなければ仕方がないと思う。合併して10年経つので地域の実情を踏まえながら子どもたちが不利益にならないような内容で新しい制度を創設しなければいけない時期に来ていると思う。

## 岡崎教育長

基本的に今ある旧市町の遠距離通学を含めた制度の最大公約数は守らないと保護者の理解は得られないという思いがあり、3月議会に小中学校3kmという提案をしたが、教育基本計画に載っていないとか、総合教育会議にかけていないとかというところから否決されたが、今ある制度を網羅した形で進めて行きたい。

## 西村教育総務課長

4kmの議論は意見をいただいたが、中学校6kmの方はどうか。

## 岡崎教育長

大体どの中学校も自転車通学を許可しているのは2km以上。2km未満は徒歩でという学校がほとんどである。

## 秋山委員

一番大変なことは、財政負担がどの程度となるかだろうが、出来るだけ負担軽減を図ってもらいたいのが実状だと思う。特にこの美祢市へより多くの住民に住み続けてもらうためにも交通費の負担は重要なポイントだと思う。6kmがどうかということになるとそれぞれの実状によると思う。

## 刀禰委員

美祢地区で、中学校で遠距離の場合6km以上で、6kmの定期乗車運賃の2分の1というのと、例えば秋芳地区の地域の遠距離で6km以上の2,500円というのは同じようなものなのか。

## 川崎教育総務課主任

美祢地域で6km以上については6kmを除く定期乗車運賃の2分の1を補助しているのは、桃木に在住の生徒で大体年間で8,640円支給している。秋芳地域に関しては年間2,500円ということなのだが、今該当する地域の生徒がいな。元々旧1市2町の制度をそのまま持ってきているため差が生じている。

## 秋山委員

美東中学校の統合では、当時は生徒も多くこれまでしか補助出来ないという当時の財政状況の中で決まっていると思う。通学費補助を一つの制度に統一するのは難しいと思うが、近づける方向でやっていかなければならない。

## 久保学校教育課長

学校教育課に関する事項として次の2点について報告をする。

### ・諸行事の進捗状況について

学校運営支援訪問について本年度前半に10校予定しているが、本日大嶺小学校が終了し、8校が予定通り終わった。明日厚保小学校、7月の城原小学校で全ての予定を終了する。次に、海外派遣事業は保護者負担やプログラム内容を考慮して、訪問場所をカナダからオーストラリアに変更をした。定員4名で募集をかけたが13名の応募があり、学校推薦、作文、面接、ALTとの直接英語を使つてのコミュニケーション能力等、厳正な面接試験を行った。担当課にも努力いただき、定員を6名に増やすことができた。美祢市の中学生として非常にふさわしい6名を選出できたと思っている。8月2日に出発して8月12日に帰国の予定である。帰国後、報告会を予定している。続いて、美祢イングリッシュクラブは第1回目を5月に開催している。本年度は小学生36名、中学生14名、トータル50名が参加し、年間20回の活動を予定している。小学校の部、中学校の部で担当する職員をつけているので、美祢市の子どもたちの英語力向上を期待している。それから、8月6日、市制施行10周年を記念した中学生議会が行われる。それに向けた議案づくりのため、市内の中学校、生徒会を中心として合同リーダー研修会を行った。33名の中学生が参加し、非常に内容のあるリーダー研修会となった。

### ・教育振興大会について

特色ある学校の活動として今年度は於福小学校の「ジオガイド」の様子を発表してもらおう。実践発表は少し趣向を変え、公民館側から見た学校との連携について秋吉公民館の前館長に発表してもらおう。その後記念講演を行う。

## 秋本生涯学習スポーツ推進課長

生涯学習スポーツ推進課に関する事項として次の1点について報告をする。

### ・ヤングアメリカンズについて

小学校6年生の約200人を対象に市民会館で行った。多くの観客の前で発表を行い盛況であった。



#### 井上文化財保護課長

文化財保護課に関する事項として次の1点について報告をする。

- ・大正洞周辺の三角田川の陥没について

景清洞内を貫通する三角田川の水が大正洞入口付近の犬ヶ森コノールという穴に流れているが、犬ヶ森コノールの上流に陥没が起き徐々に大きくなってきている。詳しい調査はまだ行っていないが、状況を報告する。

#### 石川美東事務所長

特になし。

#### 佐々木秋芳事務所長

特になし。

#### 岡崎教育長

以上で協議報告を終了する。

#### 岡崎教育長

続いて、次回の教育委員会会議の開催について事務局に提案を求める。

#### 金子事務局長

次回の定例教育委員会会議は平成30年7月27日（金）午後2時から美祢図書館「視聴覚室」において開催する旨を通知。

#### 岡崎教育長

午後4時50分教育委員会会議の終了を告げる。